

# 生成 AI を活用した特許明細書作成支援サービスの比較分析

Gemini Deep Research

## I. はじめに

現代のイノベーション主導型経済において、特許の重要性はますます高まっています。企業や研究機関にとって、独創的な技術やアイデアを保護し、競争優位性を確立するために、特許取得は不可欠な戦略となっています。しかしながら、従来の特許明細書の作成プロセスは、発明の詳細な記述、権利範囲を定める請求項の作成、先行技術調査など、多岐にわたる作業を伴い、専門知識と多大な時間を必要とします。また、人的なミスも避けられず、特許の品質や取得可能性に影響を与える可能性があります。

このような背景の中、近年、人工知能 (AI) を活用した特許明細書作成支援サービスが注目を集めています。これらのサービスは、自然言語処理 (NLP)、機械学習 (ML)、そして特に近年進歩が著しい生成 AI といった技術を駆使し、特許専門家の業務を効率化し、より高品質な特許出願を支援することを目的としています。具体的には、先行技術調査の自動化、請求項の作成支援、明細書の自動生成、オフィスアクション (拒絶理由通知) への対応支援など、多岐にわたる機能が提供されています。これらの AI ツールの導入は、特許出願にかかる時間とコストの削減、特許品質の向上、そして特許専門家がより戦略的な業務に集中できる環境の実現に貢献する可能性を秘めています。

本レポートでは、現在市場で注目されている 9 つの主要な生成 AI を活用した特許明細書作成支援サービス、「DeepIP」AI 特許アシスタント、Davinci by Kili Technology、ClaimMaster、PowerPatent、Rowan Patents、IP Author by Dolcera、Appia Engine、AI Samurai、Tokkyo.AI について、その機能、料金体系、対応言語を比較分析します。さらに、各サービスがどのようなユーザーや特許の種類に適しているか、そしてどのような点で優れているかについても考察します。本レポートは、特許事務所、企業の知財部、研究開発部門など、AI を活用した特許明細書作成支援サービスの導入を検討している知財専門家にとって、情報に基づいた意思決定を行うための参考資料となることを目指します。

## II. 個別サービスの詳細

### A. DeepIP AI 特許アシスタント

- **機能:** DeepIP AI 特許アシスタントは、特許文書の内容について AI アシスタントに自由に質問できる機能を備えています<sup>1</sup>。質問文作成ウィザードを利用すれば、ハイライトしたキーワードを選択するだけで簡単に質問文を作成できます<sup>1</sup>。また、

AI アシスタントからの回答に対して、さらに追加の質問をすることも可能です<sup>1</sup>。課題や用途など、一般的な問い合わせにはクイック質問機能が便利です<sup>1</sup>。このツールは、特許実務家がより迅速かつ効果的に優れた特許を作成できるよう支援することを目指しており<sup>2</sup>、信頼できる AI 特許副操縦士としての役割を担います<sup>2</sup>。

DeepIP は、生成 AI の能力を解放し、特許実務者がより迅速に特許を起草し、より多くの成果を得られるように設計されています<sup>2</sup>。

特許文書の読解を支援する「サマリア」と呼ばれるサービスも提供しており<sup>4</sup>、一括指示ツールや、用語抽出のための「分類支援」機能などを備えています<sup>4</sup>。これにより、特許文書の入力に基づいて有効成分などを抽出することが可能です<sup>4</sup>。

DeepIP は、先行技術を効率的に要約・分析し、既存の特許と比較する強力な機能を提供します<sup>5</sup>。また、請求項の作成においてインテリジェントな提案やアイデア出しを支援し<sup>5</sup>、実施例や図面の詳細な説明の作成もサポートします<sup>5</sup>。さらに、出願書類のエラーや矛盾をチェックするレビュー機能により、特許出願の品質向上に貢献します<sup>5</sup>。DeepIP は、特許業界全体の動向を大規模に理解することで、企業が自社の発明の位置付けを明確にし、新規性を確保するのに役立ちます<sup>6</sup>。

特許専門家によって、特許専門家のより良い業務遂行と効率向上を目的に開発されました<sup>3</sup>。特許訴訟においても、費用と時間の効率化、より多くの請求時間、人的エラーの削減による高い承認率を保証します<sup>7</sup>。DeepIP は、利用者のように特許を起草する、パーソナライズされた AI アシスタントを提供すると謳っており<sup>8</sup>、Microsoft Word に完全に組み込まれているため、弁護士のワークフローにシームレスに統合できます<sup>10</sup>。特許の起草と訴訟の両方をサポートしており<sup>11</sup>、IP 実務家を煩雑な作業から解放し、より付加価値の高い業務に集中できるよう設計されています<sup>12</sup>。特許出願の時代遅れなプロセスを現代化するために開発された AI であり<sup>13</sup>、厳格なデータ保持ゼロポリシー、GDPR への完全準拠、SOC 2 Type II および ISO 27001 認証を取得し、完全なデータ分離と機密性を保証します<sup>10</sup>。トライアル版も提供されています<sup>14</sup>。

- **料金体系:** DeepIP は、特許訴訟における費用と時間の効率化を保証し<sup>7</sup>、オフィスアクション対応の手動準備に関連する費用と遅延を削減します<sup>7</sup>。初期導入者向けには割引価格が提供されています<sup>15</sup>。しかしながら、具体的な料金体系に関する詳細は、提供された情報からは確認できませんでした。<sup>16</sup>では、「具体的な価格」に関するガイドへの言及がありますが、その内容は示されていません。DeepIP がコスト効率を重視していることは示唆されています<sup>7</sup>。
- **対応言語:** 提供された情報からは、DeepIP が対応する言語に関する明確な記載は見当たりませんでした。しかし、DeepIP がフランスとアメリカのスタートアップ企業であること<sup>12</sup>、そして Microsoft Word との統合を強調していることから<sup>10</sup>、少なくとも英語には対応している可能性が高いと考えられます。日本語への対応に

については、さらなる調査が必要です。

## B. Davinci by Kili Technology

- **機能:** Davinci by Kili Technology は、特許およびオフィスアクションの回答を、手作業で行うよりもはるかに短い時間で作成できる新しい人工知能 (AI) ツールとして正式に発表されました<sup>17</sup>。特許の説明やオフィスアクションの回答は、従来、知的財産弁護士が数十時間を費やして作成する必要がある、手間と時間のかかる作業でした。企業クライアントからのより迅速かつスマートな作業への圧力により、IP 法律事務所は技術自動化を重視するようになっていきます。そこで登場したのが Davinci であり、最も高性能で安全な特許 AI アシスタントであるとされています<sup>17</sup>。

特許の起草に関して、Davinci は弁護士が作成した請求項、発明の開示、発明者との会話、先行技術などのテキストと図面を取り込み、必要なスタイルに合わせた堅牢で詳細な特許および図面の説明を生成します<sup>17</sup>。その後、IP 弁護士は自分の好みに合わせて Davinci のドラフトを編集できます<sup>17</sup>。オフィスアクションへの対応に関しては、Davinci は特許出願と審査官が引用した先行技術の両方を処理します。ソフトウェアは議論の強さを評価し、それに対抗するか、それに応じて請求項を修正するかを弁護士に推奨します<sup>17</sup>。Davinci ツールを使用すると、IP 法律事務所は、運用リスクを低減しながら、より優れた特許およびオフィスアクションの回答を劇的に効率的に提供できます。北米とヨーロッパの厳選されたトップ 100 の IP 法律事務所である Davinci の初期採用者は、その支援により最大 50% の時間節約を報告しています<sup>17</sup>。Davinci は、IP 弁護士の時間を解放し、より実質的な法的業務とより高品質の特許に集中できるようにします<sup>17</sup>。

DeepIP は、特許の起草からオフィスアクションまで、IP 実務者を支援する AI 副操縦士です<sup>19</sup>。Kili Technology Inc.によって提供されており<sup>19</sup>、「davinci AI」という名前と呼ばれていましたが、現在は DeepIP (例: davinci AI) として知られています<sup>19</sup>。多くの拡張機能を備えた、気が散らないウィンドウでアプリを実行でき、ブラウザを切り替えることなく、複数のアカウントとアプリを簡単に管理・切り替えることができます<sup>2</sup>。

- **料金体系:** Davinci by Kili Technology は、小規模プロジェクトを開発する個人の貢献者向けに、月額 0 ドルの無料トライアルを提供しており、2 つのチームシートが含まれています<sup>21</sup>。提供された情報からは、具体的な有料プランに関する詳細は見当たりませんでした。
- **対応言語:** Da Vinci Resolve (Blackmagic Design の別の製品) 自体は、デフォルトでは英語設定ですが、日本語設定に変更することも可能です<sup>22</sup>。フランスの記事では、Kili Technology が Davinci によって特許に革命を起こしていると述べられて

います<sup>23</sup>。AI ツールをリストアップしているウェブサイト Toolify には、日本語、英語、中国語、フランス語などの言語オプションがあり<sup>23</sup>、Davinci もリストされています。これらの情報から、Davinci by Kili Technology が複数の言語に対応している可能性が示唆されます。ただし、Da Vinci Resolve の言語設定に関する情報は、特許 AI アシスタントである Davinci by Kili Technology に直接適用できるとは限りません。

### C. ClaimMaster

- **機能:** ClaimMaster®は、特許弁護士、弁理士、およびパラリーガル向けの特許校正および特許起草ソフトウェアツールです<sup>24</sup>。これは、一般的な起草エラーを防ぎ、日常の特許訴訟、訴訟、および分析タスクの時間を節約するのに役立つ、Microsoft Word®ユーティリティの強力なコレクションです<sup>24</sup>。請求項および文書テキストのエラー（先行詞の欠落や不正なステータスインジケータなど）の特定、明細書でサポートされていない請求項の用語の特定、文書および図面内の矛盾する参照用語の特定、文書内のさまざまな USPTO DOCX コンプライアンス問題の防止、GUI サイドバー、HTML、PDF、または Word 形式でのスタンドアロンエラーレポートの生成、特許出願の多くのセクション（要約や抄録など）の自動起草が可能です<sup>24</sup>。ClaimMaster は、さまざまな特許起草タスクのために、ローカルおよびクラウドベースの生成 AI アプリケーション（Ollama、OpenAI GPT など）に接続できます<sup>24</sup>。ローカルドキュメントワークスペースを使用して、GenAI 特許起草の出力を改善し、方法クレームを他の法定タイプにクローンし、クレームから要約、抄録、およびその他のドキュメントセクションを生成し、図およびフローチャートとそのテキスト記述を生成し、USPTO/EPO から特許および公開物をダウンロードし、USPTO および/または EPO からダウンロードした情報から IDS フォームを自動生成し、オフィスアクションを分析してシェルオフィスアクション応答を生成し、アプリケーションデータとカスタム情報を使用して USPTO PDF フォームと Word/メールシェルに入力し、USPTO および EPO データベースを使用して特許ファミリーツリーをマッピングし、クレームチャートを印刷して比較し、クレームステータスインジケータを追加または削除し、クレームに番号を付け直し、特許文書内のクレームの階層を表示し、超過クレーム料金を計算するなど、多くの機能を提供します<sup>24</sup>。ClaimMaster のさまざまな特許校正および時間節約タスクを実行するためのステップバイステップのチュートリアルが定期的に更新されています<sup>25</sup>。ユーザーはそれぞれの起草の好みやワークフローの要件に合わせて機能をカスタマイズできるため、高度なカスタマイズが可能です<sup>26</sup>。特許文書のエラーの自動チェックにより、一貫性のある特許申請が可能になり<sup>27</sup>、多数の特許訴訟および訴訟業務を効率化します<sup>27</sup>。最新版の Microsoft Word に対応しており<sup>27</sup>、Visual

Localize のコンピューター支援翻訳 (CAT) 機能では、既知のフレーズはあらかじめ翻訳されます<sup>28</sup>。

- **料金体系:** ClaimMaster は、月額および年間のサブスクリプションを提供しており、年間サブスクリプションでは 20% の割引があります<sup>29</sup>。複数のサブスクリプションティアがあり、LITE (OA シェルとフォーム生成機能付き)、QA (校正ツール)、PRO (すべての校正、起草、シェル、フォーム、およびその他の時間節約ツールを含むすべての機能) があります<sup>30</sup>。PRO バージョンの Patent Drafting アドオンには、GenAI の操作や、クレーム、明細書セクション、図面の生成のための多数の特許起草ツールが含まれています<sup>30</sup>。PRO および Lite バージョンの Shells & Forms アドオンには、OA シェルおよび USPTO フォーム生成ツールと、組み込み OCR が含まれています<sup>30</sup>。各ティアの具体的な月額/年間料金は以下の通りです<sup>30</sup>。
  - LITE : 月額 30 ドル/ユーザー (年間請求)
  - QA : 月額 30 ドル/ユーザー (年間請求)
  - PRO : 月額 75 ドル/ユーザー (年間請求) Patent Drafting アドオンと Shells & Forms アドオンの価格は明記されていません。
- **対応言語:** ClaimMaster は、HTML および PDF 形式でレポートを生成できます<sup>31</sup>。日本貿易振興機構 (JETRO) は、ClaimMaster が日本語をサポートしているとリストしています<sup>32</sup>。

## D. PowerPatent

- **機能:** PowerPatent の高度な AI 技術は、特許起草プロセスを自動化および合理化します<sup>33</sup>。概要/請求項および図面の注釈から特許出願の包括的な最初のドラフトを生成し、特許弁護士や発明者の時間と労力を大幅に節約します<sup>33</sup>。この効率性により、法務チームはより付加価値の高いタスクに集中でき、全体的な生産性が向上します<sup>33</sup>。PowerPatent の AI 駆動型起草機能は、特許出願の精度と品質を保証します<sup>33</sup>。機械学習アルゴリズムを活用することで、PowerPatent は膨大な量の特許データを分析し、正確で関連性の高いコンテンツを提供し、エラーを最小限に抑え、起草された出願の全体的な品質を向上させます<sup>33</sup>。PowerPatent は、チームメンバーと外部顧問との間のコラボレーションを促進します<sup>33</sup>。そのクラウドベースのプラットフォームにより、特許出願ドラフトのシームレスな共有と編集が可能になり、複数の利害関係者がリアルタイムで共同作業を行うことが容易になります<sup>33</sup>。これにより、コミュニケーションが強化され、効率的なチームワークが促進され、より迅速かつ正確な特許出願につながります<sup>33</sup>。PowerPatent は、発明者にとって直感的でユーザーフレンドリーなインターフェースを提供します<sup>33</sup>。発明の開示取得プロセスを簡素化し、発明者が詳細な説明、注釈、および図面を簡単に提

供できるようにします<sup>33</sup>。このユーザー中心のアプローチは、発明者の関与を促進し、特許出願における発明の正確な表現を保証します<sup>33</sup>。PowerPatent は、生成 AI を活用して特許出願の包括的な最初のドラフトの作成を自動化します<sup>34</sup>。これには、発明者の入力に基づいて、背景、要約、詳細な説明、クレームなどのセクションを生成することが含まれ、起草時間を大幅に短縮します<sup>34</sup>。PowerPatent は、最新の技術進歩に対応するため、AI ツールや機能の定期的なアップデートに取り組んでおり、ユーザーは常に最先端の特許起草リソースにアクセスすることができます<sup>26</sup>。

Patent Analyzer ツールは、クレーム、文献、用語に関する特許ドラフトの一貫性と正確性を検証するために使用できます<sup>35</sup>。公開されている特許テキスト文書を分析して、出願が他の特許出願と比較可能かどうかを判断したり、関連する特許や公開物を直接検索して分析したり、特許または自社の文書内の複数の文書でクレームの構成要素、用語、および表現を比較したり、ユーザーの辞書を使用して用語を検索および報告したりできます<sup>35</sup>。PowerPatent は、特許起草および訴訟ソフトウェアサービスの開発に専念する経験豊富なシリコンバレーの特許専門家と AI 技術者のチームです<sup>36</sup>。PowerPatent は、発明タイトルの基づいて、レビュー用の背景のドラフトを自動的に生成できます。ユーザーは、発明の新規性を強調する要約を入力することもできます。プラットフォームは、ユーザーレビュー用の予備的な請求項のセットを自動的に起草できます。PowerPatent は、生産性を向上させることで、ユーザーがより少ない作業でより多く稼ぐのを支援することを目指しています。数か月ではなく数日で「First-To-File Protection」を達成するのに役立ち、時間を節約しながら高品質の特許を作成するのに役立ちます。ワークロードの再調整、チームと弁護士の専門知識を活用して IP を構築し、より迅速な出願と改善されたコラボレーションを通じてクライアントの費用を節約することを目指しています。PowerPatent は SOC 2 Type 2 認証を正常に完了しています<sup>37</sup>。

- **料金体系:** 提供された情報からは、PowerPatent の具体的な料金体系に関する詳細は見当たりませんでした。<sup>38</sup>では、「PatentBuilder(R) PRO Enterprise License」について言及されていますが、その価格構造に関する具体的な詳細は記載されていません。エンタープライズライセンスの割引が含まれていると述べられており、価格については PowerPatent に直接問い合わせる必要があります。<sup>38</sup>では、「Professional Plan」についても言及されており、異なる価格帯やプランが存在する可能性が示唆されていますが、その詳細な費用や機能は記載されていません。
- **対応言語:** 提供された情報からは、PowerPatent がどの言語をサポートしているかに関する明確な記載は見当たりませんでした。<sup>39</sup>の記事では、特許における AI を活用した言語翻訳について広範に議論されており、機械学習アルゴリズムが多言語の特許文書の膨大なデータセットでトレーニングされていること、AI 翻訳の速

度、精度、一貫性、多言語対応などの利点が強調されています。これは、PowerPatent が多言語機能を備えているか、または将来的に組み込む予定であることを強く示唆しています。

## E. Rowan Patents

- **機能:** Rowan Patents は、特許出願の起草と訴訟のために特別に設計された唯一のプラットフォームです<sup>40</sup>。ファーム分析ダッシュボードを提供しています<sup>41</sup>。2024年7月22日に Clarivate に買収されたことが発表されました<sup>42</sup>。知的財産管理を簡素化および最適化することを目指しており<sup>42</sup>、重要な弁護士業務をサポートするために AI とインテリジェントな自動化ツールを統合することを目指しています<sup>42</sup>。特許実務家向けの統合されたエンドツーエンドのワークスペースを提供することで、知的財産管理の中心的なハブになることを目指しています<sup>42</sup>。2018年に John Amster によって設立され、知的財産の数十年の経験と数年にわたる法務技術市場の調査に基づいています<sup>42</sup>。2018年後半に、Rowan チームは特許技術の専門家である TurboPatent を買収し、それ以来、現在 Rowan Patents として知られる特許起草ソフトウェアの開発を急速に進め、業界唯一の真に統合された起草環境を提供しています<sup>42</sup>。技術を活用したソリューションは、ビジネスの世界に影響を与えてきました。多くの企業の部門は、予算の制約がますます厳しくなるにもかかわらず、より高い効率と成果を達成するために、日常業務にテクノロジーを統合しています。一般的に、法務市場は、ドメインの専門知識の基盤の上に構築された統合ソリューションの不足により、テクノロジーの採用が遅れています<sup>42</sup>。Rowan は、テクノロジーおよび知的財産業界における自社の位置付けを振り返る中で、これまで他の人々が享受してきたのと同じ機会とリソースに値する、声を届ける必要のある多くのイノベーターが存在することを認識しています。Rowan のビジネスはイノベーションを促進することであり、イノベーションはすべての視点とバックグラウンドが尊重され、歓迎される場合に最も効果を発揮します。これらの理由から、多様性、公平性、および包括性は、チームを強化するために不可欠です<sup>42</sup>。Rowan Patents は、Anaqua (AQX) 内のモジュールとして利用可能で、起草時間を節約し、より強力な特許出願を作成するのに役立ちます<sup>43</sup>。アクティブなポートフォリオの詳細をスケジュールに基づいて取得し、データの正確性を維持しながらグローバルチームとの連携も容易に実行でき、情報開示陳述書 (IDS) を自動的に特定し、適時に案件管理することで期限徒過を防止します<sup>43</sup>。すべての特許レコードは、社内で事前に構成された分類法に基づいて分類することができ、ライフサイクルのあらゆる段階で分類またはタグをレコードに追加できるため、柔軟に必要な分類のレポートも作成できます<sup>43</sup>。単一または複数のパテントファミリーを横断して関連する特許技術を検索・調査、収集、リンク付けすることで、徹底したデュー

デリジェンスの実施を支援し、特定の技術分野における主要な関係者、特許数、構成技術など、特定の技術の特許動向を特定（USPTO 対応）します<sup>43</sup>。比較データ分析や特許スコアを自動的に生成しながら過去傾向なども確認できる更新要否判断レポートを通して、情報に沿った最適な更新・支払い判断の実行を支援します<sup>43</sup>。起草ワークフローを改善し、重要なステップを自動化することで、エラーの可能性を減らし、特許実務者の生産性を向上させ、その結果、特許出願の品質が向上し、より効率的な特許プロセスが実現します<sup>26</sup>。特許文書、法律文書、技術文献の膨大なデータセットで学習されており、従来の方法よりも効率的かつ効果的に高品質な特許出願の起草を支援することができます<sup>26</sup>。起草インサイトと訴訟履歴ダッシュボードを提供しています<sup>41</sup>。PatentOptimizer、Patent Bots、ClaimMaster、specif.io、または Harrity などの特許起草ツールおよびエラーチェックソリューションとは異なると主張しています<sup>44</sup>。新しいテクノロジー（ChatGPT など）の統合を、オプション、透明性があり、ユーザーの入力に基づいたものにする計画です<sup>45</sup>。

- **料金体系:** 提供された情報からは、Rowan Patents の具体的な料金体系に関する詳細は見当たりませんでした。<sup>46</sup> のいずれの snippet にも価格に関する情報は含まれていません。
- **対応言語:** 提供された情報からは、Rowan Patents が対応する言語に関する明確な情報は得られませんでした。Slashdot は、Rowan Patents を ClaimMaster、DeepIP、IP Author、PowerPatent、Patent Bots、PatentDrawAI、Edge、Questel Patent Drafting と並べてリストしていますが<sup>51</sup>、これは言語サポートを示すものではありません。Google Patent では、日本語の特許が英語に翻訳されて言及されています<sup>52</sup>。別の Google Patent では、さまざまな国の発明者が記載された日本語の登録済み特許がリストされています<sup>53</sup>。Rowan が買収した TurboPatent のウェブサイトは英語です<sup>54</sup>。

## F. IP Author by Dolcera

- **機能:** IP Author は、ワークフローを合理化し、精度を高め、エラーのリスクを最小限に抑えるように設計された、最先端の AI テクノロジーで特許起草プロセスを再定義することを目指しています<sup>55</sup>。高品質の特許出願を効率的に起草するのを支援するために、特許文書、法律文書、技術文献の膨大なデータセットで学習されています<sup>26</sup>。生成 AI を搭載したプラットフォームは、多くの場合、チームメンバー間のシームレスなコミュニケーションと文書共有を可能にする共同作業ツールを備えています<sup>26</sup>。これにより、特許出願の効率的なレビューと改訂が容易になり、すべての利害関係者が最終文書に貢献できるようになります<sup>26</sup>。ドルセラでは、機密情報を保護するため、暗号化やアクセス制御など、IP Author の厳格なセキュリテ

イ対策を重視しています<sup>26</sup>。このツールは、モデルの学習に顧客データを使用することなく、ユーザーデータのプライバシーとセキュリティを確保するための厳格なポリシーを遵守しています<sup>26</sup>。早期導入者向けの割引価格を提供するスーパーアーリーバードオファーがあり<sup>15</sup>、製品ロードマップには **Early Bird** と **Premium** バージョンが含まれています<sup>15</sup>。早期導入者は製品を使用し、製品開発の過程に参加し、解決すべきユースケースを提供し、コミットメントを示すために月額料金を支払う必要があります<sup>15</sup>。特許法における AI 導入の成功事例の独占的なアクセス、生成 AI を使用して特許業務を合理化し、より迅速かつ正確な結果を得るためのステップ、特許訴訟における AI を活用するためのベストプラクティス、最新のトレンドと洞察を把握するための AI と特許に関する調査をカバーする **AI in IP** ニュースレターを提供しています<sup>15</sup>。

- **料金体系:** Early Bird オファーは月額 499 ドル（2023 年 7 月）で、Premium バージョンは月額 1499 ドルまたは 1 発明あたり 599 ドル（ロードマップ）です<sup>15</sup>。AI in IP ニュースレターの購読料は月額 199 ドルです<sup>15</sup>。
- **対応言語:** Softonic は、IP Author for Web Apps を有料で英語とリストしています<sup>56</sup>。Dolcera のウェブサイトには、英語と中国語のオプションがあります<sup>57</sup>。Toolify は、IP Author を他の AI ツールの代替としてリストしています<sup>58</sup>。

## G. Appia Engine

- **機能:** 「appia-engine」は、特許明細書作成のスピードとクオリティを両立させることを目指しており<sup>59</sup>、弁理士の業務 DX サービスとして位置づけられています<sup>59</sup>。明細書作成業務を効率化し、案件情報を一元管理する機能で特許事務所が抱える課題にアプローチします<sup>59</sup>。ドラフティング機能、案件管理のほか、クレームを整理する機能も備わっています<sup>59</sup>。引用するクレーム番号の指定、クレームツリーの自動生成、ワンクリックでのクレームの複製が可能です<sup>59</sup>。図面作成機能が拡充され、操作性が向上し、パーツの追加によって図面作成が行いやすくなり、画像データのアップロードが可能になりました<sup>59</sup>。Word 機能も拡充され、太字や下線、文字色変更、上付き文字下付き文字といったリッチエディタが追加され、文中に画像データのアップロードが可能になりました<sup>59</sup>。スマートドラフティングシステムを提供しており<sup>60</sup>、ChatGPT 連携により作成時間を削減すると謳っています<sup>60</sup>。弁理士や特許事務所の経営経験者によって開発されました<sup>60</sup>。明細書作成にかかる時間を大幅に削減し、導入後も安心・満足できるコストパフォーマンスを実現します<sup>60</sup>。情報管理システムのセキュリティ強化の基準を示す **ISMS** の国際規格 **ISO27001** (ISMS 認証) を取得済みであり<sup>60</sup>、データは **GCP** に保存され、明細書情報などのデータは外部からアクセスされることは一切ありません<sup>61</sup>。明細書ひな形作成機能や、フォーム上で請求項の作成ができる機能も備わっています<sup>61</sup>。

ChatGPT 連携機能は有料プランのみで利用可能であり<sup>62</sup>、製品トライアルでも一定期間利用可能です<sup>62</sup>。9 月には「校正機能」（符号の重複、誤字脱字、表記ゆれ、先行詞のチェック）と「中間対応機能」（中間書類のデータを管理し、中間コメント、意見書、補正書を ChatGPT 連携により生成）のリリースと UI デザインのアップデートが予定されています<sup>62</sup>。AI 支援機能により、技術分野や指定内容を反映した明細書イントロ部分を生成できます<sup>63</sup>。ChatGPT との連携により、特許請求の範囲（クレーム）の作成をサポートします（ただし、現時点では精度にばらつきがあり）<sup>65</sup>。明細書のイントロ（導入部分）の作成では、技術分野や技術背景、課題、解決手段、発明の効果を自動で生成します<sup>65</sup>。「発明を実施するための形態」（実施例）の作成に関しても、情報処理系の明細書で頻出する「システムの構成の説明」や「フローの説明」に特化した機能が搭載されています<sup>65</sup>。要約書の作成も可能です<sup>65</sup>。Word インポート機能や校正機能の追加も予定されています<sup>63</sup>。AI 生成の際、技術分野や指定内容を反映するアップデートも予定されています<sup>63</sup>。

- **料金体系:** プロプランは月額 25,000 円（税抜）/1 ユーザーで、案件登録数と閲覧制限はありません。ChatGPT 連携機能はプロプランで利用可能です<sup>66</sup>。トライアルユーザーは過去に一定期間無料で利用できたようです<sup>67</sup>。
- **対応言語:** Microsoft Edge 最新版（Chromium 版のみ）、Mozilla Firefox 最新版、Google Chrome 最新版の各ブラウザに対応しており、macOS、iOS、Android の各 OS で利用可能です<sup>68</sup>。日本語の資料で Claude 3、LLaMA 3、Gemini といったグローバルな AI モデルが言及されていますが<sup>69</sup>、これはプラットフォーム自体の対応言語を示すものではありません。ただし、Appia Engine が日本の特許事務所向けサービスであることから、日本語に完全に対応していると考えられます。

## H. AI Samurai

- **機能:** 「AI Samurai ONE」は、IP Landscape と生成 AI を利用した特許申請支援ツールであり<sup>70</sup>、誰でも簡単に特許申請を進めることができます<sup>70</sup>。AI が自動で特許調査を行い、検索式なしで数十秒で調査を完了し、負担を軽減します<sup>70</sup>。特許庁が保有する特許データを取得して独自のデータベースを構築しており<sup>71</sup>、研究概要などの文章を入力すれば先行調査を行うことができます<sup>71</sup>。類似度の高い特許文献を中心に調査用のクレームチャートを自動生成し、特許取得可能性を A～D の 4 段階で評価します<sup>70</sup>。クレームチャートでは構成要件ごとに各類似文献の中から類似度の最も高い箇所を単語や段落で提示し、IP Landscape も自動生成され、効率よく文献の確認ができます<sup>71</sup>。特許請求の範囲やアイデアを文章入力すれば、生成 AI が特許文書の作成を支援し、特許文書をより読みやすくするアシスト機能も備わっています<sup>71</sup>。キーワードを用いた検索式によって、日本、米国、中国の特許情

報を検索し、詳細な情報を取得できる使いやすい機能を備えており<sup>71</sup>、特許情報のリスト化や IP Landscape 化されたマップでは、IPC×出願日グラフ、折れ線グラフ、縦棒グラフ、バブルチャートが表示され、IPC×出願日グラフの点を押すと、その対象領域に存在する特許公報の内容が表示されます<sup>71</sup>。新しい発明内容（アイデア）をテキストボックスに入力するだけで、特許分類の付与、先行技術調査、発明内容と引例との一致点・相違点算出、そして特許登録可能性のランク付けまでを自動的に行う、世界唯一の特許評価シミュレーションシステムです<sup>71</sup>。新機能である「AI 特許作成」をリリースしており、発明の内容とそれに類似するいくつかの既存特許の情報を与えることで、数分で特許書類のドラフトを作成する機能です<sup>76</sup>。先行技術調査、クリアランス調査、無効資料調査の3つの調査機能があります<sup>72</sup>。生成 AI と反復プロンプトにより特許文書作成に革命をもたらすとしており、技術アドバイス、図面解説による特許文書作成、反復的プロンプトによる特許文書編集などのデモンストレーションを行っています<sup>80</sup>。ChatGPT を活用した対話型の特許書類作成システム『AI Samurai ZERO』も発表しています<sup>70</sup>。特許調査コストを最大 40%削減できると謳っており<sup>70</sup>、法律の専門家と AI 技術で簡単に特許出願ができる『みんなの特許』という新サービスも開始しています<sup>76</sup>。特許 3.0 というコンセプトを提唱し、AI 活用で知財強国を目指すとしています<sup>80</sup>。無効資料調査では、無効にしたい調査の内容や広報登録番号、基準日の入力を行うことで、自動で無効化の可能性を評価できます<sup>79</sup>。アメリカの特許も分析可能です<sup>79</sup>。

- **料金体系:** 最低 5 万円（税別）から利用できる「みんなの特許」サービスがあり、調査や文章作成を AI とスタッフがアシストします<sup>82</sup>。複数のプランが用意されており、開発部門、知財部門、特許事務所、年間特許出願件数が少ない企業など、ニーズに合わせて個別にサポートを提供しています。料金体系の詳細は問い合わせが必要です<sup>83</sup>。月額利用料は 27,500 円（税込）からとなっています<sup>84</sup>。先行技術調査のプランの料金は不明で、問い合わせが必要です<sup>85</sup>。スタートアップ企業・中小企業向けに、特許調査を 13,900 円（税別）で提供する『AI Samurai Slash』というサービスもあります<sup>86</sup>。
- **対応言語:** 2018 年 11 月から日本語版の提供を開始しました。それまでは英語の特許のみに対応していました<sup>87</sup>。特許庁のサイトで無料版である日本特許公報版『IP Samurai@』が公開されており、発明内容の入力は日本語、英語その他の言語に対応しています<sup>88</sup>。日本・米国・中国の3ヶ国に対応した『AI Samurai DELTA』というバージョンがあり、中国特許検索であっても、発明内容を日本語で入力するだけで自動的に翻訳され、日本特許検索と同じ感覚で操作可能です<sup>73</sup>。構成要件毎に各文献の該当箇所が日本語で表示されます<sup>74</sup>。

## I. Tokyo.AI

- **機能:** Tokkyo.Ai は、高精度な AI 特許検索を実現するツールです<sup>89</sup>。企業の戦略と直結する機密データである特許調査の履歴を社外に出さず、企業専用環境で特許検索を行うことができる「プライベート特許検索®」を提供しています<sup>89</sup>。AI のアルゴリズムが大幅にアップデートされ、より高い精度での特許検索が可能になりました<sup>89</sup>。生成 AI を搭載しており、発明の概要を入力するだけで特許文案を作成し、専門家へ相談するための特許文案、あるいは専門家が明細書をつくる場合のファーストドラフトを数十秒で行うことができます<sup>89</sup>。キーワードや短文でも、高精度の AI 特許検索を実現し<sup>89</sup>、ユーザーが入力した文章を元に AI がキーワードを抽出し、検索結果を最適化します<sup>89</sup>。ユーザーが検索した特許に基づき、AI が自動的に関連性の高い類似特許を推薦するため、従来のキーワード検索や手動での比較作業に比べ、時間と労力を大幅に削減できます<sup>89</sup>。特許の出願動向や、他社からの関心度を示す引用マップを表示し<sup>89</sup>、この直感的な視覚マップを通じて、ユーザーは自社特許の影響力や技術領域内での立ち位置を即座に把握できます<sup>89</sup>。また、特許がどれだけ引用されているかを見ることで、業界内の注目度や技術トレンドを素早く把握することが可能になり、戦略的な意思決定の支援を強化します<sup>89</sup>。AI でチャットしながら、質問に応じた特許情報を簡単・迅速に取得できる「ChatTokkyo」を提供しており<sup>91</sup>、従来の煩雑な特許検索プロセスを解消し、ユーザーは必要な情報を簡単な対話形式で引き出すことが可能です<sup>94</sup>。生成画面から類似特許検索にシームレスに連携し、入力した内容と関連性の高いキーワードが抽出され、結果リストの上部に表示されます<sup>94</sup>。AI が入力した内容を分析して、類似度の高い順に 300 件を表示し、入力内容と最も関連性が高い特許には AI おすすめアイコンが表示されます<sup>94</sup>。AI は文書の深い意味構造を考慮して類似性を評価し、潜在的な関連性やパターンを検出でき、新たな視点を得ることが可能です<sup>94</sup>。類似特許の出願動向を可視化することで技術トレンドを確認し、年代ごとの絞り込みも可能です。また、検索時にどのキーワードに着目するかといった「重み付け」も可能です<sup>94</sup>。監査ログが残るため、いつ誰がアクセスしたかが明確に保存され、検索式や検索履歴などを社内で安全に共有し、活用できます<sup>94</sup>。AI イメージ商標検索も実装されており<sup>91</sup>、独自のビッグデータ処理技術「X システム」により低コストを実現しています<sup>91</sup>。ChatGPT-4o を実装した「生成 AI Plus」では、弁理士に出願を相談する際の「発明提案書」といった、出願に関する依頼文のフォーマットの作成を支援できます<sup>91</sup>。特許明細書文案作成の大幅な精度向上、特許出願業務の大幅な効率化を実現し、R&D チームと IP チームの連携をスムーズにする強力な AI アシストを提供します<sup>91</sup>。経営陣、マーケティングや商品開発部などの問題解決のためのシーズ(Seeds)としても活用できるように開発されており<sup>90</sup>、国内外の特許を素早く分析できます<sup>90</sup>。開発部、商品企画部、経営部門を始めとしたさまざまな人材が、身近に知財の検索を行うことができるようになります<sup>90</sup>。アップデー

ト「Echo」では、自然言語での特許検索、特許文献の要約、権利範囲の解説、変形例の提案、特許文献の比較、競合技術の分析などが可能になる「ChatTokkyo」機能が追加されました<sup>95</sup>。

- **料金体系:** 低価格で導入でき、無料トライアルも可能です<sup>89</sup>。初期費用は0円で、利用料金は1IDあたり月額15,000円です<sup>96</sup>。無料会員登録をすれば全機能を利用できます<sup>97</sup>。プライベート特許生成AI検索サービスの無料プランも提供しています<sup>98</sup>。2024年度内申込みで「ChatTokkyo」を含む特許ツールが月額15,000円で利用できるキャンペーンを実施しています<sup>95</sup>。
- **対応言語:** 生成言語は日本語・英語に対応しており、国内外での特許申請業務に活用できます<sup>92</sup>。表示モードを日本語と英語で切り替えることが可能です<sup>100</sup>。日本語で出願した特許は日本語・英語の両方で検索が可能です<sup>100</sup>。

### III. 比較分析

- **A. 機能比較表:**

| サービス名                                 | AI 駆動型ドラフティング                           | AI 駆動型検索                        | 特許訴訟サポート                                     | エラーチェック/校正                    | 共同作業機能    | 統合 (例: MS Word)                                | その他の注目機能                                     |
|---------------------------------------|---|---------------------------------|--|-------------------------------|-----------|--|--|
| DeepIP AI 特許アシスタント                    | Yes (請求項提案、明細書・図面説明支援) <sup>5</sup>     | Yes (先行技術分析・比較) <sup>5</sup>    | Yes (オフィスアクション対応支援、コスト・時間効率化保証) <sup>7</sup> | Yes (エラー・矛盾チェック) <sup>5</sup> | No (示唆なし) | Yes (MS Word 完全統合) <sup>10</sup>               | 特許ランドスケープ理解支援、パーソナライズされたドラフティング <sup>6</sup> |
| Davinci by Kili Technology (現 DeepIP) | Yes (特許・オフィスアクション回答の迅速作成) <sup>17</sup> | Yes (先行技術取り込み・分析) <sup>17</sup> | Yes (オフィスアクション対応支援) <sup>17</sup>            | No (明示的な言及なし)                 | No (示唆なし) | No (MS Word 組み込み型として DeepIP に進化) <sup>19</sup> | 最大50%の時間節約 <sup>17</sup>                     |

|                      |  |  |  |  |   |  |  |
|----------------------|--|--|--|--|---|--|--|
| ClaimMaster          | Yes (要約・抄録の自動起草、図・フローチャート生成、GenAI連携) <sup>24</sup> | Yes (USPTO/EPO からの特許・文献ダウンロード) <sup>24</sup> | Yes (オフィスアクション分析・シエル応答生成、USPTO フォーム入力) <sup>24</sup> | Yes (請求項・文書テキストのエラー検出、USPTO DOCX コンプライアンスチェック) <sup>24</sup> | No (示唆なし)                                     | Yes (MS Word アドイン) <sup>24</sup>         | 特許ファミリーマッピング、超過クレーム料金計算 <sup>24</sup>            |
| PowerPatent          | Yes (概要・請求項・図面注釈からの包括的な初稿生成) <sup>33</sup>         | Yes (特許・文献の分析・比較、引用元検索) <sup>35</sup>        | Yes (明示的な言及あり) <sup>101</sup>                        | Yes (クレーム・文献・用語の一貫性・正確性チェック) <sup>35</sup>                   | Yes (クラウドベースでのリアルタイム共有・編集) <sup>33</sup>      | No (示唆なし)                                | 発明者向けインターフェース、迅速な First-To-File 保護 <sup>33</sup> |
| Rowan Patents        | Yes (高品質な特許出願の効率的な起草支援) <sup>26</sup>              | Yes (関連特許技術の検索・調査・収集・リンク付け) <sup>43</sup>    | Yes (特許出願・訴訟向けプラットフォーム) <sup>40</sup>                | Yes (エラー削減と生産性向上) <sup>26</sup>                              | Yes (グローバルチームとの連携) <sup>43</sup>              | No (Anaqua AQX モジュールとして提供) <sup>43</sup> | 特許動向分析、更新要否判断レポート <sup>43</sup>                  |
| IP Author by Dolcera | Yes (高品質な特許出願の効率的な起草支援) <sup>26</sup>              | No (明示的な言及なし)                                | No (明示的な言及なし)  | Yes (エラーリスクの最小化) <sup>55</sup>                               | Yes (チーム間のシームレスなコミュニケーションと文書共有) <sup>26</sup> | No (Web アプリ) <sup>56</sup>               | 強力なデータセキュリティとプライバシー保護 <sup>26</sup>              |
| Appia                | Yes (明   | No (明示                                       | Yes (中   | Yes (校   | Yes (案  | No (クラ                                   | クレーム   |

|            |   |   |                              |                            |                               |                                    |  |
|------------|---|---|------------------------------|----------------------------|-------------------------------|------------------------------------|--|
| Engine     | 細書ひな形作成、請求項フォーム作成、ChatGPT連携によるイントロ・クレーム・実施例・要約生成) <sup>59</sup> | 的な言及なし)   | 間対応機能 (開発予定) ) <sup>62</sup> | 正機能 (開発予定) ) <sup>62</sup> | 件情報の一元管理) <sup>61</sup>       | ウドサービス) <sup>60</sup>              | 整理機能、図面・Word機能拡充、ISMS認証取得) <sup>59</sup>             |
| AI Samurai | Yes (請求項・アイデア入力による特許文書自動作成、生成AIアシスト) <sup>71</sup>              | Yes (AIによる特許調査 (日米中)、IP Landscape自動生成、審査シミュレーション) <sup>71</sup> | Yes (明示的な言及あり) <sup>70</sup> | No (明示的な言及なし)              | No (示唆なし)                     | No (クラウドWebアプリケーション) <sup>78</sup> | 特許評価 (A~Dランク)、無効資料調査、図面読解による文書作成 (開発中) <sup>71</sup> |
| Tokkyo. Ai | Yes (発明概要入力による特許文案作成、ChatGPT-4o連携) <sup>89</sup>                | Yes (高精度AI特許検索、類似特許推薦、引用マップ表示、AIチャット検索 (ChatTokkyo)、AI画像商標検     | No (明示的な言及なし)                | No (明示的な言及なし)              | Yes (検索履歴の社内共有) <sup>94</sup> | No (クラウドサービス) <sup>91</sup>        | プライベート特許検索、キーワード重み付け、日・英双方向生成・検索) <sup>89</sup>      |

|  |  |                  |  |  |  |  |  |
|--|--|------------------|--|--|--|--|--|
|  |  | 索) <sup>89</sup> |  |  |  |  |  |
|--|--|------------------|--|--|--|--|--|

● B. 料金および対応言語比較表:

| サービス名                                 | 料金詳細  | 対応言語   |
|---------------------------------------|---|--|
| DeepIP AI 特許アシスタント                    | 具体的な料金体系は不明。初期導入者向け割引あり <sup>15</sup> 。コスト・時間効率化を保障 <sup>7</sup>  | 明示的な記載なし。英語対応の可能性が高い <sup>10</sup> 。                   |
| Davinci by Kili Technology (現 DeepIP) | 小規模プロジェクト向け無料トライアルあり <sup>21</sup> 。有料プランの詳細は不明。  | 明示的な記載なし。英語、フランス語、日本語を含む多言語対応の可能性 <sup>22</sup> 。      |
| ClaimMaster                           | LITE/QA: 月額 30 ドル/ユーザー (年間請求)。PRO: 月額 75 ドル/ユーザー (年間請求)。年間契約で 20%割引 <sup>30</sup> 。Patent Drafting/Shells & Forms アドオンあり (価格不明) <sup>30</sup> 。 | レポート出力: HTML, PDF <sup>31</sup> 。日本語対応 <sup>32</sup> 。 |
| PowerPatent                           | 具体的な料金体系は不明。Enterprise License あり (要問合せ) <sup>38</sup> 。Professional Plan の可能性あり (詳細不明) <sup>38</sup> 。   | 明示的な記載なし。AI 翻訳に関する記述から多言語対応の可能性 <sup>39</sup> 。        |
| Rowan Patents                         | 具体的な料金体系は不明。  | 明示的な記載なし。英語対応の可能性 <sup>54</sup> 。                      |
| IP Author by Dolcera                  | Early Bird: 月額 499 ドル。Premium: 月額 1499 ドルまたは 1 発明あたり 599 ドル。AI in IP ニュースレター: 月額 199 ドル <sup>15</sup> 。   | 英語 <sup>56</sup> 。中国語対応の可能性 <sup>57</sup> 。            |

|              |   |   |
|--------------|---|---|
| Appia Engine | プロプラン: 月額 25,000 円 (税抜) / ユーザー。無料トライアルあり (過去) <sup>66</sup> 。   | ブラウザベース (Edge, Firefox, Chrome, Safari) <sup>68</sup> 。日本語に完全対応 [推測]。 |
| AI Samurai   | 「みんなの特許」: 最低 5 万円 (税別)。月額利用料: 27,500 円 (税込) ~。プラン多数あり (要問合せ) <sup>82</sup> 。特許調査サービス「AI Samurai Slash」: 13,900 円 (税別) ~ <sup>86</sup> 。 | 日本語、英語、中国語に対応 <sup>73</sup> 。   |
| Tokkyo.Ai    | 月額 15,000 円/ID。無料プラン・トライアルあり <sup>89</sup> 。キャンペーン価格あり <sup>95</sup> 。  | 日本語、英語に対応 (生成・検索・UI) <sup>92</sup> 。                                  |

● C. 適合性分析:

- **個々の発明者:** 費用対効果が高く、使いやすいインターフェースを持つサービスが適しています。Tokkyo.Ai は自然言語検索により、AI Samurai の「みんなの特許」サービスは専門知識がない個人にも利用しやすい可能性があります。ClaimMaster の比較的安価なプランも選択肢となります。
- **小規模な法律事務所:** コスト効率と、起草から訴訟までをカバーする包括的な機能を持つサービスが望ましいです。ClaimMaster は Word との統合と段階的な料金体系が魅力であり、DeepIP (旧 Davinci) は報告されている時間節約効果が期待できます。Appia Engine は日本語特許に特化しており、日本の小規模事務所に適しています。
- **大企業:** スケーラビリティ、堅牢なセキュリティ機能 (DeepIP、Tokkyo.Ai のプライベート検索)、既存の IP 管理システムとの統合 (Rowan Patents/Anaqua)、高度な検索・分析機能 (AI Samurai、Tokkyo.Ai) を持つサービスが適しています。
- **特定のニーズ:** 主にエラーチェックを必要とする場合は ClaimMaster、迅速な初稿作成を求める場合は PowerPatent、詳細な特許ランドスケープ分析を行いたい場合は AI Samurai や Tokkyo.Ai が適しています。

● D. 特許種類の適合性:

Appia Engine は情報処理関連の特許明細書に特化した機能を持つことが示唆されています<sup>65</sup>。他のサービスは、特に言及はありませんが、学習データや機能によって得意とする特許分野がある可能性はあります。一般的には、ほとんどの AI 特

許起草ツールは幅広い特許タイプに対応することを目指していると考えられます。

● **E. 強みと弱み:**

- **DeepIP (旧 Davinci):** 強み：起草と訴訟の両方をサポート、報告されている時間節約効果、強力なセキュリティ。弱み：料金体系の透明性の欠如、英語以外の言語サポートが不明確。
- **ClaimMaster:** 強み：MS Word 内での包括的なエラーチェックと校正、段階的な料金体系、日本語対応。弱み：他のサービスと比較して AI によるコンテンツ生成に重点を置いていない。
- **PowerPatent:** 強み：AI による自動化に重点を置いた迅速な初稿生成、共同作業機能。弱み：料金体系の透明性の欠如、言語サポートが不明確。
- **Rowan Patents:** 強み：起草と訴訟のための統合プラットフォーム、Clarivate による買収、Anaqua との統合の可能性。弱み：料金情報なし、言語サポートが不明確。
- **IP Author by Dolcera:** 強み：AI 駆動型起草、強力なデータセキュリティとプライバシー保護、最新情報を提供するニュースレター。弱み：比較的高価、主に英語サポート。
- **Appia Engine:** 強み：日本語特許明細書作成に特化、ChatGPT 連携、特許専門家の経験に基づく開発、プロプランの明確な料金体系。弱み：主に日本市場に特化。
- **AI Samurai:** 強み：検索、評価、起草を網羅する包括的なプラットフォーム、日米中の多角的検索、生成 AI による文書作成、コスト削減効果、多言語対応。弱み：料金体系が複雑である可能性。
- **Tokkyo.Ai:** 強み：高精度 AI 検索、安全なプライベート検索環境、自然言語検索 (ChatTokkyo)、AI 画像商標検索、高度な AI モデルとの連携、日本語・英語両対応、手頃な価格設定。弱み：比較的新しいサービスである可能性。

#### IV. 結論

本レポートでは、9 つの主要な生成 AI を活用した特許明細書作成支援サービスについて、その機能、料金体系、対応言語を比較分析しました。各サービスは、AI 技術を活用することで、特許明細書作成プロセスの効率化、品質向上、コスト削減を目指しており、それぞれ異なる特徴と強みを持っています。

DeepIP (旧 Davinci) は、起草と訴訟の両面を支援し、特に時間効率の向上に強みを持つ一方、料金体系の透明性や言語サポートには課題が見られました。ClaimMaster は、MS Word との強力な連携と包括的なエラーチェック機能、段階的な料金体系が魅力ですが、AI によるコンテンツ生成の面では他のサービスに劣る可能性があります。

PowerPatent は、AI による迅速な初稿作成と共同作業機能に優れていますが、料金体系や言語サポートは不明確です。Rowan Patents は、統合プラットフォームとしての可能性を秘めています。現時点では情報が限られています。IP Author by Dolcera は、高度な AI による起草支援と強力なセキュリティが特徴ですが、比較的高価であり、主に英語対応となっています。

Appia Engine と AI Samurai、Tokkyo.Ai は、アジア市場、特に日本市場に強みを持つサービスと言えます。Appia Engine は、日本語特許明細書作成に特化し、ChatGPT との連携や明確な料金体系が特徴です。AI Samurai は、日米中の多角的検索機能や生成 AI による文書作成支援、多言語対応など、幅広い機能を提供しています。Tokkyo.Ai は、高精度な AI 検索、プライベート検索環境、自然言語検索、日・英両対応など、革新的な機能を持ちながら、比較的低価格で利用できる点が魅力です。

AI 技術は急速に進化しており、特許分野における AI の活用も今後ますます進むことが予想されます。特許事務所や企業の知財担当者は、本レポートで得られた情報を参考に、自社のニーズや予算、言語要件などを考慮し、各サービスの無料トライアルなどを活用しながら、最適なサービスを選択することが重要です。

## 引用文献

1. 生成 AI を活用した特許文書読解支援サービス「サマリア」 - よろず知財戦略コンサルティング, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://yorozuipsc.com/blog/ai8613426>
2. DeepIP - Mac、Windows (PC) 用デスクトップアプリ - WebCatalog, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://webcatalog.io/ja/apps/deepip>
3. DeepIP - Better & Faster Patents with Gen AI, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.deepip.ai/>
4. AI による特許文書からの成分抽出 (サマリアの用語抽出機能) | 大瀬 佳之 / Ose Yoshiyuki - note, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
[https://note.com/ose\\_yosshy/n/n5c53fc1b19a6](https://note.com/ose_yosshy/n/n5c53fc1b19a6)
5. Choosing the Best AI Patent Assistant | 2025 Guide - DeepIP, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.deepip.ai/blog/choose-ai-patent-assistant-2025>
6. DeepIP has developed an AI assistant for drafting patents. Check out the pitch deck it used to raise \$15 million. | Business Insider Africa, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://africa.businessinsider.com/news/deepip-has-developed-an-ai-assistant-for-drafting-patents-check-out-the-pitch-deck-it/d0v7jw0>
7. AI Patent Prosecution Tool - DeepIP, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.deepip.ai/products/patent-prosecution>
8. Why Choose DeepIP | Leading AI for Patent Drafting, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.deepip.ai/why-us>

9. Contact DeepIP | Get in Touch with Us, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.deepip.ai/contact>
10. DeepIP nabs \$15M to modernise patent filing for the AI age - Tech.eu, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://tech.eu/2025/03/27/deepip-nabs-15m-to-modernise-patent-filing-for-the-ai-age/>
11. DeepIP | Legaltech Hub, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.legaltechnologyhub.com/vendors/deepip/>
12. Franco-American startup DeepIP, led by the ex-Kill Technology duo, scoops \$15M to bring patents to the age of AI - Tech Funding News, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://techfundingnews.com/franco-american-startup-deepip-led-by-the-ex-kill-technology-duo-scoops-15m-to-bring-patents-to-the-age-of-ai/>
13. AI DeepIP Raises \$15M to be the Harvey of Patent Law - IPWatchdog.com, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://ipwatchdog.com/press/ai-deepip-raises-15m-harvey-patent-law/>
14. Try DeepIP | Start Your Trial of AI for Patent Drafting, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.deepip.ai/trial>
15. IP ChatGPT - Patent Analysis & Market Research services - Dolcera, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.dolcera.com/web/aiinip/?lang=en>
16. LexisNexis® PatentSight+ AI アシスタントの詳細解説, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://yoroziupsc.com/uploads/1/3/2/5/132566344/da06a1d47eeb6e2beae0.pdf>
17. [Press Release] Kili Technology Launches davinci Patent AI Assistant - DeepIP, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.deepip.ai/blog/davinci-press-release>
18. Kili Technology launches davinci patent AI copilot - Legal IT Insider, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://legaltechnology.com/2024/01/25/kili-technology-launches-davinci-patent-ai-copilot/>
19. Kili Technology Inc による DeepIP (例: davinci AI) のアプリケーション情報 - Microsoft 365 App Certification, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://learn.microsoft.com/ja-jp/microsoft-365-app-certification/word/kili-technology-inc-deepip-ex-davinci-ai>
20. DeepIP (ex davinci AI) - Microsoft AppSource, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://appsource.microsoft.com/ja-jp/product/office/wa200006965?tab=overview>
21. Pricing - Kili Technology, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://kili-technology.com/pricing>
22. 【最新】日本語がない? Da Vinci Resolve 18 日本語設定の方法 - YouTube, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.youtube.com/watch?v=lZle6kMIWYY>
23. Kili Technology révolutionne les brevets avec Da Vinci, un copilote IA de pointe - Toolify.ai, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.toolify.ai/fr/ai-new-fr/kili-technology-rvolutionne-les-brevets-avec-da-vinci-un-copilote-ia-de-pointe-2195589>
24. Introduction - ClaimMaster, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.patentclaimmaster.com/help/Introduction.html>

25. ClaimMaster Step-by-Step Tutorials, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.patentclaimmaster.com/step-by-step-claimmaster-tutorials.html>
26. 2024 年現在で存在する AI 特許ドラフティングツール - Open Legal Community, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://openlegalcommunity.com/2024-ai-patent-drafting-tool/>
27. 知的財産関連サービス企業リスト ClaimMaster Software LLC - ジェトロ, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
[https://www.jetro.go.jp/world/n\\_america/us/ip/list/claimmaster\\_software.html](https://www.jetro.go.jp/world/n_america/us/ip/list/claimmaster_software.html)
28. 取り扱い製品例: 海外ソフトウェア製品の見積もり/調達/お取り寄せサービス - XLsoft エクセルソフト, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.xlsoft.com/jp/products/import/products.html>
29. Compare ClaimMaster Subscription Plans and Features, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.patentclaimmaster.com/CMComparison.html>
30. ClaimMaster Subscriptions Pricing, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.patentclaimmaster.com/CMBuy.html>
31. ClaimMaster: Automated Patent Proofreading, Patent Drafting, Patent Forms and Office Action Responses, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.patentclaimmaster.com/>
32. 知的財産関連サービス企業リスト - 米国 - ジェトロ, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
[https://www.jetro.go.jp/world/n\\_america/us/ip/list/](https://www.jetro.go.jp/world/n_america/us/ip/list/)
33. How It Works - PowerPatent, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://powerpatent.com/how-it-works>
34. openlegalcommunity.com, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://openlegalcommunity.com/2024-ai-patent-drafting-tool/#:~:text=AI%20%E3%81%AB%E3%82%88%E3%82%8B%E7%89%B9%E8%A8%B1%E3%83%89%E3%83%A9%E3%83%95%E3%83%86%E3%82%A3%E3%83%B3%E3%82%B0,%E5%A4%A7%E5%B9%85%E3%81%AB%E7%9F%AD%E7%B8%AE%E3%81%97%E3%81%BE%E3%81%99%E3%80%82>
35. Power Patent | PowerPatent, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://powerpatent.com/free-tools>
36. About - PowerPatent, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://powerpatent.com/info>
37. PowerPatent: Home, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.powerpatent.com/>
38. Pricing | PowerPatent, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.powerpatent.com/pricing>
39. Overcoming Language Barriers with AI in Patents | PowerPatent, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://powerpatent.com/blog/overcoming-language-barriers-with-ai-in-patents>
40. Discover Patent Automation Software That Ensures Consistency & Reduces Errors, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://rowanpatents.com/discover/>
41. Dashboard | Rowan Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://rowanpatents.com/dashboard/>
42. About - Rowan Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、

- <https://rowanpatents.com/about>
43. 特許管理 - アナクア知財管理ソフトウェア&サービス - Anaqua, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://www.anaqua.com/ja/aqx-corporate/patent-management/>
  44. Why Does An Integrated Solution for Developing a Patent Application Matter?, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://rowanpatents.com/integrated-solution/>
  45. Will Attorneys Who Use ChatGPT Replace Attorneys Who Don't? Looking Into Plans for Rowan Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://rowanpatents.com/rowan-patents-and-chatgpt-large-language-models/>
  46. JPO Status Report 2023 - 特許庁, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://www.jpo.go.jp/resources/report/statusreport/2023/document/index/all.pdf>
  47. Patent Protection | Rowan Research, 3 月 30, 2025 にアクセス、[https://research.rowan.edu/officeofresearch/commercialization/inventor/process/ipprotection\\_page.html](https://research.rowan.edu/officeofresearch/commercialization/inventor/process/ipprotection_page.html)
  48. Rowan Patents 2025: Reviews, Press Coverage, and Pricing | LawNext Directory, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://directory.lawnext.com/products/rowan-patents/>
  49. The #1 Patent Drafting Software Platform | Rowan Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://rowanpatents.com/learn-more/>
  50. Integrated Patent Drafting & Drawing Software - Rowan Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://rowanpatents.com/info/>
  51. Rowan Patents Reviews - 2025 - Slashdot, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://slashdot.org/software/p/Rowan-Patents/>
  52. JP2007070336A - Hair growing substance - Google Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://patents.google.com/patent/JP2007070336A/en>
  53. JP6594413B2 - Non-invasive neural stimulation via portable devices - Google Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://patents.google.com/patent/JP6594413B2/en>
  54. Rowan Patents, 3 月 30, 2025 にアクセス、<http://www.turbopatent.us/>
  55. Generative AI based Patent Drafting - IP Author, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://ipauthor.com/generative-ai-patent-drafting-by-ip-author/>
  56. IP Author for AI business: review, features & use cases - Softonic, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://ip-author.en.softonic.com/web-apps>
  57. IP ChatGPT - Patent Analysis & Market Research services - Dolcera, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://www.dolcera.com/web/aiinip/>
  58. IP Author Alternativas en 2025 - Toolify AI, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://www.toolify.ai/es/alternative/ip-author>
  59. 特許明細書作成システム appia-engine、大幅アップデートのお知らせ - PR TIMES, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000014.000102158.html>
  60. appia-engine アップリアエンジン | 明細書作成業務を効率化するスマートドラフティングシステム, 3 月 30, 2025 にアクセス、<https://appia-engine.com/>

61. サービス紹介 | 明細書作成業務を効率化するスマートドラフティングシステム appia-engine アップピアエンジン, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://appia-engine.com/service>
62. 特許明細書作成システム appia-engine、ChatGPT 連携機能をリリース - Smart-IP, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://smart-ip.jp/news/20240903>
63. 特許明細書作成支援ツール「appia-engine」新サービス/新機能のご紹介 - 発明通信社, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://www.hatsumeico.jp/seminar/t-2501231600/>
64. 新サービス「appia-engine」による、特許明細書作成の DX 化 - 発明通信社, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://www.hatsumeico.jp/seminar/t-2409121400/>
65. appia-engine に生成 AI 機能を搭載した | 湯浅竜 - note, 3 月 30, 2025 にアクセス、 [https://note.com/ryu\\_yuasa/n/nca092dd63401](https://note.com/ryu_yuasa/n/nca092dd63401)
66. 料金 | 明細書作成業務を効率化するスマートドラフティングシステム appia-engine アップピアエンジン, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://appia-engine.com/price>
67. 特許明細書作成サポートシステム「appia-engine」α 版利用申込み開始 - Smart-IP, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://smart-ip.jp/news/20230220>
68. 動作環境 | 明細書作成業務を効率化するスマートドラフティングシステム appia-engine アップピアエンジン, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://appia-engine.com/requirements>
69. 生成 AI を活用した 特許明細書作成の現在地, 3 月 30, 2025 にアクセス、 [https://www.jba.or.jp/241028\\_2.pdf](https://www.jba.or.jp/241028_2.pdf)
70. 特許申請支援システムの「株式会社 AI Samurai」, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://aisamurai.co.jp/>
71. AI Samurai ONE | 特許申請支援システムの「株式会社 AI Samurai」, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://aisamurai.co.jp/aisamuraione/>
72. AI 特許類似文献評価システム『AI Samurai@』 | アジア・ビジネス創出プラットフォーム, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://www.abc-pf.org/ja/report/?db=206&lang=ja&no=133>
73. (株)AI Samurai は、日米中 3 カ国対応版『AI Samurai DELTA』を紹介するチュートリアル動画をご用意しました。 | 特許申請支援システムの「株式会社 AI Samurai」, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://aisamurai.co.jp/2020/06/08/%E6%A0%AAi-samurai%E3%81%AF%E3%80%81%E6%97%A5%E7%B1%B3%E4%B8%AD%EF%BC%93%E3%82%AB%E5%9B%BD%E5%AF%BE%E5%BF%9C%E7%89%88%E3%80%8Eai-samurai-delta%E3%80%8F%E3%82%92%E7%B4%B9%E4%BB%8B%E3%81%99%E3%82%8B/>
74. AI Samurai は、2020 年 7 月 3 日に AI が発明内容から特許調査検索式を自動的に生成する新機能 NINJA モード『AI コラボ検索』を追加することを発表致します！ - PR TIMES, 3 月 30, 2025 にアクセス、 <https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000129.000021559.html>

75. 2020年6月1日に日本・米国・中国3ヶ国の特許調査を短時間で実現する『AI Samurai DELTA』を発売！！ - PR TIMES, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000112.000021559.html>
76. 株式会社 AISamurai が提供する新機能「AI 特許作成」について、グレーゾーン解消制度の回答が公表されました - PR TIMES, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000225.000021559.html>
77. 株式会社 AISamurai, 3月30, 2025 にアクセス、  
[https://www.ccb.osaka-u.ac.jp/wpccb\\_handle/wp-content/uploads/2022/03/P87.pdf](https://www.ccb.osaka-u.ac.jp/wpccb_handle/wp-content/uploads/2022/03/P87.pdf)
78. AISamurai の紹介 - LEGAL TECH INDEX, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://www.legal-tech.jp/2021/01/31/239/ai-samurai%E3%81%AE%E7%B4%B9%E4%BB%8B.html>
79. AI を活用して特許調査の負担軽減！仕組み・解決できる課題とは？ - Aismiley, 3月30, 2025 にアクセス、  
[https://aismiley.co.jp/ai\\_news/what-is-a-patent-search-mechanism-using-ai/](https://aismiley.co.jp/ai_news/what-is-a-patent-search-mechanism-using-ai/)
80. (株)AISamurai は、生成 AI と反復プロンプトにより特許文書作成に革命をもたらします！, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000264.000021559.html>
81. (株)AISamurai は、生成 AI と反復プロンプトにより特許文書作成に革命をもたらします！, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://aisamurai.co.jp/2024/09/20/pifc2024/>
82. みんなの特許 | 特許調査支援システムの「株式会社 AISamurai」, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://aisamurai.co.jp/minnano-tokkyo/>
83. AISamurai 類似文献評価システム | 特許調査支援システムの「株式会社 AISamurai」, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://aisamurai.co.jp/landingpage/>
84. 特許調査システムを徹底比較！導入事例や費用・料金 - キャククル, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://www.shopowner-support.net/hr/personnel-recruitment/manufacturing-industry/patent-search-system/>
85. AI・機械学習・LLM 等の特許調査ツール比較まとめ | arisada | スタートアップ知財コンサル - note, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://note.com/arisadaman/n/na8cece4eb88b>
86. 特許調査を13900円(税別)で提供する『AISamurai Slash』サイトを開設しました！ - PR TIMES, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000093.000021559.html>
87. メディア実績 - 弁理士法人白坂, 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://www.shirasakapat.com/%E3%83%A1%E3%83%87%E3%82%A3%E3%82%A2%E5%AE%9F%E7%B8%BE>
88. (株)AISamurai は日本特許公報版の無料アカウントを特許庁 Website 「知財インテリジェントサービス」にて公開しました。 , 3月30, 2025 にアクセス、  
<https://aisamurai.co.jp/2019/06/27/%E6%A0%AAai-samurai%E3%81%AF%E6%97%A5%E6%9C%AC%E7%89%B9%E8%A8%B1%E5%85%AC%E5%A0%B1%E7%89%88%E3%81%AE%E7%84%A1%E6%96%99%E3%82%A2%E3%82%AB%E3%82%A6%E3%83%B3%E3%83%88%E3%82%92%E7%89%B9>

[%E8%A8%B1/](#)

89. Tokkyo.Ai、AI 特許検索の精度を大幅に向上！ユーザーによる AI への「重み付け」等 - PR TIMES, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000203.000042056.html>
90. Tokkyo.Ai プライベート特許検索 | 経済産業大臣賞を受賞！法務・知財の DX を牽引するリーガルテック株式会社, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.aos.com/tokkyo/>
91. Tokkyo.Ai プライベート AI 特許, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/pvt/>
92. Tokkyo.Ai が生成 AI を使った特許文案作成機能のアップデート『Pulse』を公開【お知らせ】, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/info/chatgpt/>
93. ChatGPT-4o を実装、AI 特許ツールがさらに進化！Tokkyo.Ai が最新アップデート「Genesis」を発表, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/info/genesis/>
94. AI 検索 - Tokkyo.Ai プライベート AI 特許, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/pvt/function/>
95. 次世代の特許調査！AI チャットで特許検索・分析を実現、アップデート「Echo」発表【Tokkyo.Ai】, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/pvt/notice/echo/>
96. 価格 - Tokkyo.Ai プライベート AI 特許, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/pvt/price/>
97. よくある質問 - Tokkyo.Ai プライベート AI 特許, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/pvt/support/faq/>
98. プライベート特許生成 AI 検索サービスの価格（料金・費用） - ITreview, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.itreview.jp/products/private-tokkyo/price>
99. 特許生成 AI で特許明細書の作成を支援します - Tokkyo.Ai, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/pvt/gpt/>
100. 【2023 年最新版】無料で使える特許検索サイト 3 選 - Tokkyo.Ai, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://www.tokkyo.ai/tokkyo-wiki/free-patent-search-2021/>
101. PowerPatent: Home, 3 月 30, 2025 にアクセス、  
<https://powerpatent.com/>